

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2021年 4月 25日 氏名大森健一

【JHF 活動履歴】

平成31年度及び令和2年度において監事

【JHF 定款への理解】 (どれかひとつを選択してください)

熟知している ある程度理解している 一通り目を通した これから目を通す

【立候補意思表明】公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え方。

その際に下記2点を含めて下さい。

(1) 今後の JHF が活動していくべきと考える事

(2) ご自分が理事として実践していきたい事

(1) 日本国内において、今後とも自由に飛べる環境を整える事だと考えます。

自由に飛ぶためには、飛ばない方達(家族、職場、フライトエリアの住民、全国民)に、飛ぶことへの理解を得ることが必要です。理解を得るために一番大切なことは安全性だと考えます。

それは、フライヤーが自分の安全を考えるだけでは達成できず、安全のための新しい知識や手法などを皆で共有し、取り組んでいく必要があると思います。それを推進し、ハンググライダー及びパラグライダーの安全性をアピールすることが JHF の大切な活動だと考えます。

(2) 監事として、特に会員からお預かりした会費が、無駄なく目的に沿って使われているかを確認していきます。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

時数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。

この用紙をワードファイル (.doc) での提出、または上記項目を漏れなく網羅してテキストファイル(.txt)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の提出について」をお読みください。